

平成25年度社会福祉法人美咲会 事業報告書

平成25年度、法人並びに施設運営は国及び日本財団の補助事業の配慮にあずかり、施設整備計画実施に取り組むなど極めて多事多忙な年度でありました。小山荘関係では、隣接農地所有者のご協力のもと、在宅高齢者のための支援施設の建築事業の着工に必要な行政機関との協議・打ち合わせに精力的に対応し、年度末には入札手続きが完了し、平成26年度にわたっての継続事業として具体化できたことはこの上ない喜びとするところであります。

また、美咲園につきましても重度者対応のための生活介護棟の建築事業が平成26年10月の完成を目途に工事が目下進捗しており、その利用が期待されているところであります。

一方施設及び関連各事業所の運営につきましても、おおむね順調に推移していますが、小山荘デイサービス事業については利用者の多くが重度化し、短期入所利用に移行しつつあり、新しい利用者確保が課題となっているため、今後施設整備を通じその対策を総合的に検討する必要性を痛感しています。

また、職員人材確保については若年者の雇用がますます厳しさを増しており、景気動向によってはさらに困難が予測される状況にあることを踏まえ、中・高年の資格者を対象とした職員雇用に力点をおき、その安定確保に努めることが重要と考えております。

また、近年社会福祉法人を取り巻く制度改革、見直しが進む中で情報公開への対応、平成27年4月からの新会計基準への義務化に伴う取り組み、また福祉行政が一般市への分権移行による課題等々、対外的にも喫緊の取り組みが迫られていることから諸事業の推進とあわせ、今後それぞれの事業が地域福祉の拠点的作用を引き続き力強く担えるよう、さらなる成果を期して頑張る所存であることを申し添え、事業報告といたします。